

平成 28 年 8 月 18 日 幹事会資料

平成 28 年 7 月 21 日 (木) 全体会 (函館脳神経外科)
～ 名古屋式連携サマリーに関するアンケートとりまとめ ～

グループ 1

利用者に接する際の注意事項・問題行動を記載

医療・介護ともに どのような分野で より深い情報がほしいのか？

家族の連絡が付きやすい時間

身体・生活機能などの項目⇒選択肢少なく具体的な状況が分らないのでは？

服薬情報・退院後の通院

主治医 医療系サービスの許可

退院後の注意点

自由記載部分を多くする

何に重点を置いた情報が欲しいのか？

やりとりをする記載欄

入浴時バイタル

HOT (慢性呼吸不全) の酸素量

グループ 2

【要る項目】

家屋状況 手すり 段差

住所 連絡先

キーパーソンのつながりやすい時間

家族の理解力・クセの強さ

食事制限 (塩分・カロリー)

薬情報を添付してください。

栄養 (PEG とか)

介護サービスの種類・頻度、在宅での情報を充実させたい

入浴可能時の血圧・介助量

今後の通院の頻度

リハビリの時の血圧

退院後カンファレンス予定日

訪看必須とかの指示

【要らない項目】

同意者欄

(48) はチューブサイズとかいらぬ。

◎ 名古屋のように退院時もケアマネで書くのではなく病院側に書いてほしい。

◎ 名古屋のように半年に 1 回書いて保管はいらぬ。

グループ 3

ドクターに伝えたい

バイタル

入浴方法・注意点

食事・塩分制限など

専門用語は禁止

病気によっては生活歴 ⇒ 失語症など意思疎通ができない セラピストの参考になる

文書料をとるのはどうか… 各病院により対応が違う (⇒相談員だったり外来に聞いてと言ったり統一してほしい)

ケアマネに伝えたい

食事⇒塩分制限など

病気の状況から必要な指示・助言

リハビリ情報 薬剤情報 (こまかく)

グループ 4

サマリーへ追加したい項目について

認知の症状⇒チェックのみでなく具体的な内容を記入できるようにした方がよい

(14)、(15)の欄をもう少し増やし、連絡先を多く記入できるようにしてほしい

家族の特徴(例えば「理解力がない」など)伝えたい

(52)は記入を必要としないケースが多い

どのような状況でない在宅での生活が難しいという記載

⇒例 階段昇降が必須である、食事形態、調理できる人が不在、などの記載できる欄があるとよい

退院の見込みが決定してから在宅サービス調整のために要する日数の記載欄があると助かる

⇒「変化があれば連絡ください」とお願いしていても「明日退院です」との連絡で慌てることが多い

今利用しているサービスの記載欄がほしい(←第3表の添付でしたね)

病院からケアマネへのサマリーには食事形態をもっと詳しく知りたい

このような形で決まると記載が簡単で助かるとの意見があった

グループ 5

現在使っている介護サービス(ケアプラン第3表 添付)

家族関係の補足

入院中に受けた新たな疾患・入院治療した病名

既往歴の欄が少ない

(51)の欄も少ない

年金額(非課税・課税)

グループ 6

入浴時のバイタル指示

医療系サービスの必要性、有・無、理由 その際には印も

生活歴、自宅での様子、ジェノグラム

家族の介護力等

看取り・介護に対する意向

金銭面

食事制限もっと詳しく

グループ 7

食事量・水分量の「摂取」状況の項目が欲しい ⇒ どれ位食べられているか?

身長・体重の項目が欲しい ⇒ 特に「体重」

主病名の項目が1、2、3で足りなくなる時がある

家族状況が一目でわかる方がわかりやすいのでは?(ジェノグラム)

意向(退院した後、また自宅に戻りたい?施設入所希望?)を記入する欄があった方がよい

家事能力がどの程度できているかの項目があった方が利用者さんのイメージがわかりやすいと思う

「入浴」の項目もほしい

ごく簡単にでも「生活歴」の欄があるとイメージがわかりやすいし話のきっかけになると思います

※ 別件ですが、医療系サービスを利用する際のケアマネからの同意書・医療系各事業所が頂く指示書も書式を統一できれば先生の負担も減るのでは…と話題に出ました。

グループ 8

(ケアマネから Dr への提出時)

介護サービス利用内容

かかりつけ情報を記載するところが少ない

薬情報を記載するところがほしい

不明のチェックもほしい

評価日は記載日の事ですか？

(Dr.から居宅へ)

医療サービスの指示を頂きたい

家族の情報を詳しく記載してほしい (特に新規であれば)

入院治療内容や注意事項がほしい

水分量

禁食内容

グループ 9

CM⇒HP

服薬内容・方法・留意点

病名欄少し多めに

主介護者第1から第3くらいまで

連絡方法をもう少し詳しく

連絡の取りやすい時間帯

キーパーソンの居住地

入浴方法・留意点

HP⇒CM

現サービスに対して医師よりの見解

排泄状況 (日数・内容・排便状況、方法) をもっと

詳しく知らせてほしい

退院後の基準になる内容 (排泄・食事)

グループ 10

身体・生活機能等・・・主治医が「認定調査」の内容を理解していないとわからないのでは？

負担割合者証

限度額認定証

排泄面・・・下剤の記載

一枚の収めることは困難では？

チェックで済むことは簡単でよい・・・しかし、細かな点は伝わらないのでは？

概要をまとめ、関係機関と顔の見える関係を保つためのツールとしては良いものと思う